

科目区分	専門分野	授業科目	基礎看護学概論
講師名	山中真弓、橋本一枝、藤井光輝	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 第1学期
授業概要 *講師からのメッセージ	①「人間」「健康」「環境」「生活」などの看護を定義する構成要素 ②保健統計 ③保健師助産師看護師法と関連法 ④看護倫理 ⑤看護理論家の考え ⑥他職種との連携 ⑦看護の歴史の視点について、講義やグループワーク、全体討議を行い、自らの考えを述べる機会が多い授業である。		
目的：看護とは何かについて学ぶ 目標：1. 看護の概念、看護の役割と機能について理解する 2. 看護の対象を理解する 3. 健康の定義、健康政策に基づく健康増進へのかかわりを理解する 4. 看護の歴史から看護の成立と発展を学び、今後の課題について理解する 5. 看護サービス提供の場及び仕組みを理解する 6. 看護に対する関心を高める			
回	授 業 内 容	授 業 方 法	
1	看護を定義する構成要素を理解する— 「環境」とは 「人間」とは	講義	
2	看護を定義する構成要素を理解する— 「健康」とは 「生活」とは	講義	
3	看護ケアとは— 看護の感性、看護の質保証	講義	
4	保健統計からみる健康や看護	講義、グループワーク	
5	看護理論家の考え— ナイチンゲール	講義	
6	看護理論家の考え— ヘンダーソン	講義	
7	看護の歴史	3校合同講義	
8	看護における倫理	3校合同講義	
9	看護者の倫理綱領について理解する	講義	
10	法律に基づいた看護実践—保健師助産師看護師法の概要	3校合同講義	
11	看護サービスの提供の場と仕組み	講義	
12	他職種の役割と機能を知り、連携の必要性について理解する	講義	
13	「看護」について考える テーマ:看護であること看護でないこと	グループワーク-各校	
14	「看護」について考える テーマ:看護であること看護でないこと	3校合同討議	
15(45分)	「看護」について考える テーマ:看護であること看護でないこと	3校合同討議	
16(45分)	終了試験		
評価方法	筆記試験(90点) 課題レポート(10点) 評価基準参照		
テキスト	医学書院：系統看護学講座 専門分野I 基礎看護学 [1] 看護学概論 現代社：フローレンス・ナイチンゲール 看護覚え書 日本看護協会出版社：ヴァージニア・ヘンダーソン 看護の基本となるもの		
参考図書	サイオ出版：実践に生かす看護理論など看護理論に関する書籍 一般財団法人 厚生労働統計協会：国民衛生の動向・厚生指標		
備考	科目関連:13回～15回の内容は、生活援助技術で学んだ内容と関連あり		